

石川県立鹿島少年自然の家の平成22年度管理状況

施設所管課	教育委員会事務局生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 代表者 理事長 酒井 幸一
指定期間	平成20年4月1日～平成23年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・職員接遇研修会 職員の資質向上 ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ピザ作りなど 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページの更新 ・主催事業広報用リーフレットの作成
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 ・使用承認の件数（(2)②参照） ・使用料の収入実績（(3)参照）
施設の施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	施設管理、消防設備管理、電気工作物管理、危険物貯蔵施設管理、浴室等管理、構内管理、衛生管理、清掃管理、廃棄物収集運搬、その他設備保守
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網、消防計画等を作成 個人情報の管理状況 ・職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H21年度 (参考)	H22年度	前年度比	増減理由
総利用者数（人）	12,934	13,599	105.1%	いしかわ子ども自然学校などの主催事業の利用者が増加

②使用承認等の状況

	承認件数	
鹿島少年自然の家	205	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	10,850 千円	—	
寝具料	943 千円	—	
暖房料	207 千円	—	
スキー用具料	79 千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,400	人件費	27,906
利用料収入	12,079	光熱水費	3,139
その他	3,369	修繕費	942
		設備保守	809
		食材費	9,767
		その他	6,192
合計	48,848	合計	48,755
収支差額	93		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数 274件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	33.1%	64.7%	1.8%	0.4%
施設の維持管理	13.9%	78.5%	7.3%	0.3%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成22年	職員の方々が明るく笑顔で丁寧に対応してくれた。	
	網戸がしっかり閉まるようにしてほしい。	開閉しやすいように修繕した。併せて清掃作業も行った。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成22年6月	屋外水源地水漏れ	補修修繕
平成23年3月	宿直室自動火災報知器落雷により基盤損傷	基盤交換修繕

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。 ・プログラムの改善や新規開発を行っている。 ・ホームページを適時更新し、利便性を高めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・施設の修繕等に適切に対応している。 ・施設内は清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・適切な職員の配置がなされている。 ・非常時の連絡体制や消防計画などが定められ、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項	B	・個人情報保護や宿直業務などが、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
総合評価	B	・仕様書等に基づき適切な管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし